

2016年11月4日

地球温暖化対策など持続可能な社会づくりに貢献する 「スマカ・サステナブル・ソリューション」認定制度をスタート

住友化学は、温暖化対策、環境負荷低減などに貢献する当社の製品や技術を「スマカ・サステナブル・ソリューション」として認定し、その開発や普及を促進する取り組みを開始しました。国連の持続可能な開発目標（SDGs^{※1}）や ESG（環境・社会・企業統治）への関心が高まるなか、社会課題の解決への積極的な貢献や、情報開示を強化します。

昨年9月の国連総会で採択された SDGs は、今後世界が目標とすべき 17 のゴールを示し、事業活動を通じて持続可能な社会の構築を前進させるよう世界の企業に呼びかけています。また、本日発効したパリ協定では、地球の平均気温の上昇を産業革命前から 2°C 未満に抑えることが目標とされるなど、気候変動対応はこれまで以上に重要課題となっています。

住友化学は、「事業活動を通じて人類社会の発展に貢献する」を経営理念に掲げ、新しい機能や材料によるソリューションの提供に取り組んでいます。今回、「スマカ・サステナブル・ソリューション」に認定された製品等の売上規模は約 2800 億円（2015 年度）で、製品ライフサイクルを通じた温室効果ガスの削減貢献量は、約 5200 万トン（CO₂換算、2020 年度予測値^{※2}）です。

住友化学は、「スマカ・サステナブル・ソリューション」の売上規模を早期に倍増させることを目指し、総合化学メーカーとしてこれまで培ってきた多様な技術を生かして、持続可能な社会に貢献するソリューションを幅広く創出してまいります。

※1 「Sustainable Development Goals」のこと。2015年9月の「国連持続可能な開発サミット」で採択された、2030年に向けた17の世界的な優先課題と目標。世界の政府、企業および市民社会に対して目標に貢献する行動を要請している。

※2 日本化学工業協会、国際化学工業協会協議会のガイドラインに基づき、2020年度に販売されると仮定した製品がライフサイクルを通じて温室効果ガス削減に貢献する量を推定したもの。

以上

＜ご参考＞ 「スミカ・サステナブル・ソリューション」 主要な認定製品・技術

ソリューション	特徴	SDGs への貢献
リチウムイオン二次電池用 セパレータ「ペルヴィオ®」 	リチウムイオン二次電池の高容量設計を可能とする材料で、次世代自動車（電気自動車等）の普及に貢献	
ポリエーテルサルホン 「スミカエクセル®」 	航空機向けの炭素繊維強化プラスチックに配合され、機体の軽量化による燃費向上に貢献	
CO ₂ 分離膜 	水素の製造や天然ガスの精製などでCO ₂ を分離除去するために適用。従来の手法に比べ、CO ₂ 分離に要するエネルギーを大幅に減少	
偏光フィルムの製造における UV 接着プロセス 	ディスプレイ材料である偏光フィルムの製造工程で、従来法に比べ大幅な省エネルギーを達成	
詰め替え用包装向け ポリエチレン「スミカセン®」 	注ぎ口を手で簡単に切れる特性を持ち、洗剤などの詰め替え用パウチ包装に使用されるポリエチレン。ボトル容器に比べ、ごみの量を低減	
飼料添加物メチオニン 「スミメット®」 	鶏飼料へのメチオニン添加により、飼料中のアミノ酸含有量のバランスを改善。排泄物中の窒素量を減らし、温室効果ガスの排出を削減	
マラリア予防用 長期残効型防虫蚊帳 「オリセット®ネット」 	マラリア媒介蚊を防除するために開発した蚊帳。マラリア感染者の低減に貢献	

※11月7日からモロッコで開催される「第22回国連気候変動枠組み条約締約国会議（COP22）」のサイドイベントで、当社は気候変動対応への適応例として「オリセット®ネット」を紹介する予定です。